

漢字力診断カード 入門編

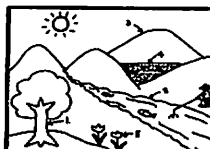
1. 対象者 小学3年以上対応。
日本語レベル4以上の子ども
2. 漢字選定基準 漢字レベル表 (レベル4参照)
1～2年配当漢字を中心に107字を選定。
日本語レベル4では読み100字
日本語レベル5では書き100字が必要です。
使用頻度や、知識として初期に必要なと考えらる漢字や言葉を選び、漢字に慣れるということを中心に問題を作っています。

3. 漢字をただ書いて覚えるだけでなく、入門編では漢字力を下記の7つの観点から判定します。各観点ごとに5問の設問があります。観点ごとの正解数をレーダーチャートに記すと、どの観点が弱いかわかります。解説を読んで弱いところを補強してください。「漢字練習カード」でも弱点の補強の仕方が分かるようになっています。7つの観点は下記の通りです。

- ①意味(象形文字)
- ②意味
- ③字形(字の構造)
- ④字形(筆順)
- ⑤書き
- ⑥読み
- ⑦用法(品詞)


漢字力診断カード(入門) 名前()

① えをみて かんじを かきましょう。



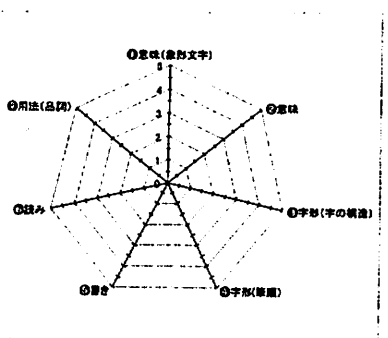
1	
2	
3	
4	
5	

② えにあって かんじを せんでつなごう。



聞く	話す	読む	見る	食べる	歩く
----	----	----	----	-----	----

③ ただしい ほうに ○をつきましょう。
ひと(人・入) ひ(日・目)
いし(石・右) たい(体・休)
はやし(森・林)



漢字力診断カード 基礎編

1. 対象者 小学4年以上対応。
日本語レベル5以上の子ども
2. 漢字選定基準 漢字レベル表 (レベル5参照)
3年までの配当教育漢字を中心に159字を選定。
日本語レベル5では読み100～200字
日本語レベル6では書き300字が必要です。

漢字力診断カード(基礎) 名前()

① 読みかたをよんでかきなさい。

多い	真い	遠い	強い	重い	毒い
短い	少ない	近い	寒い	短い	弱い

② ()の中に入る漢字の読みかたをよんで、漢字にせんでつなごう。
例: () (雪・秋・機・生・夏)